

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年3月29日

事業所名 児童デイサービスくわえ

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7				・基準に沿ったスペースを確保している。
	2 職員の配置数は適切である	7				・基準に沿った職員を確保しているが、状況によっては人手が欲しい時もある。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	2			
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7			・職員会議を設け、話し合いを基に業務改善に繋げている。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			・職員会議を設け、アンケート結果を共有し、業務改善に繋げている。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7			・ホームページで公表している。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	2	1		
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	2			・行政や地域でも研修等があれば、職員の資質向上の為に機会を増やしていきたい。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7			・職員会議を設け、話し合いを基にサービス計画を作成している。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7				
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	7			・職員会議の際に話し合った意見を、その月々にリーダーを決めて行っている。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	1		・他事業所や学校機関等の情報を参考にし、なるべく固定化にならないようにしている。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7			・平日や長期休み等に応じて、取り組む内容や目的を設定している。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7			・平日や休日に応じながら、個別と集団の活動を組み合わせ計画作成に反映されるようにしている。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7				・事前の確認を行っているが、より連携の向上が現在より出来る様になれるかの模索し続ける。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	1			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7			・定期的に会議を設け、サービス計画の見直しの判断を図っている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	7				
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7			・学校や保護者との情報共有にて、適切に行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	5	1	1		・現在、対象となる児童は在籍していない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	6	1			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	3	1		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4	2	1		・近隣公園にて、障がいのない子ども達と一緒に鬼ごっこ等、遊ぶことがたまにある。今後も増やしていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	5	2		・北谷町主催等の会には、参加の都合が調整できる時には参加している。	・北谷町主催等の会にはなるべく多く参加していきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7			・送迎時の申し送り時や緊急性がある場合には電話等での伝え合い、課題の共通理解に繋げている。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6		1			
保護	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6		1	・内容に変更点がある場合等には、丁寧な説明を心掛けている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7			・相談があれば、思いをしっかりと聴き、より良い方向へと進める様に一緒に考え、助言や支援に繋げている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	2			・コロナ禍の緩和に伴い、開催の場を増やしていきたい。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
受 者 へ の 説 明 責 任 等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7			・苦情があった場合には、すぐに職員との連携等を行い、迅速な対応に努めている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7				
	35	個人情報に十分注意している	7			・個人情報については十分に注意し、配慮を心掛けている。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	1		・自治会に属しており、地域との交流に努めている。	
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	2			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7			・年2回の訓練を行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	1			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7			・現在、対象児童がいない。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7			・事例が起きてしまった時には報告書を作成し、事業所内にて共有を行っている。	